

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和 4 年 12 月 11 日(日)午前 10 時～11 時 30 分
場 所 上福岡三丁目町内会（上福岡三丁目集会所）
参加者 26 人



主な意見等

参加者 上福岡三丁目集会所の建物が老朽化していますが、建て替えが進まないため、スロープの設置とスロープを生かした駐輪場の整備を行いました。ほかにも、会員の施設利用料の無料化や集会所内外の整理をして、安全性と利便性が向上しています。しかし、安全性については耐震性や外壁と屋根の劣化に不安があります。また、駐車場が 1 台欲しいと考えています。

市 長 市内の集会所については、ほとんどが市で土地を用意し、自治組織の皆さんが集めたお金と補助金で建設しています。上福岡三丁目集会所は市が所有しているものをお使いいただいています。
本市は平成 17 年に合併により誕生しましたが、旧大井町地域では自治組織で町内会館を持っているのは 1 カ所だけで、それ以外は複数の自治組織で 1 カ所の大井中央公民館分館を利用しています。また、旧大井町地域では修繕費などのすべてを市で負担し、旧上福岡市地域では補助金を活用しながら維持管理をしていたため、不公平感がありました。この課題を何とかしようと、自治組織連合会の会長や副会長の経験者をメンバーとして、4 年越しで話し合ってきました。現在は市の中に自治組織集会施設審議会を作り、集会施設の在り方について見直しを進めています。今後は大井中央公民館がステラ・ウェストにな

ることから、分館については市の普通財産として、地域の方に使っていただく方向で進めています。審議会では、地域の方のご了解を得て上福岡地域の集会所についても市に寄附していただき、市が修繕などの費用負担をするという付帯意見をいただきました。また、上福岡三丁目集会所のように、スロープの設置などで支援をさせていただいている状況です。

参加者 総合防災訓練で、上福岡三丁目町内会でも地区対策本部を設置して訓練を行いました。参加される皆さんに危機感が無いように感じました。以前の避難訓練では、避難所である福岡中学校に行きましたが、ただ集まっているだけという印象でした。町内会でも考えなければいけないことですが、防災訓練がマンネリ化しているのではないのでしょうか。

市長 防災訓練について、危機感がない場合もあることは承知しています。今までは、学校の校庭などで消防車などを見せるような、劇場型の訓練が大半でした。しかし、より実践に即した方が良く考え、全市的な訓練を始め、各自治組織において地区対策本部を作っていただいたり、各自治組織で独自の訓練を実施していただいたりしています。市役所の中には災害対策本部を設置し、消防・警察・自衛隊などの関係機関に参加いただき、災害を想定した訓練を実施しています。職員には「訓練は上手にやるものではなく、さまざまな場面での対応を想定した訓練が必要である」と話しています。訓練で気付いたことを次の訓練に生かすことが重要です。シナリオにないことも実施して対応できるよう、訓練しています。防災訓練は危機感を持って行うことが重要ですので、ご意見を参考にして次の防災訓練に生かしていきたいと思えます。

参加者 今後の町内会の在り方について、市ではどのように考えていますか。高齢化や町内会にする無関心、加入してもメリットが無いと思われてしまうという課題があります。また、高齢になると役員ができないので抜けさせてもらいたいという意見が出ています。現在の上福岡三丁目町内会の加入世帯数は半分程度です。

市 長 特に若い人達は町内会のメリットを感じていない場合があります。しかし、お子さんたちの登下校時の見守りなど、地域の皆さんが一生懸命活動していることは、子どもたちにとって大切ですし、学校や家族以外の大人と接することができる自治組織は重要であると考えています。災害時にみんなで助け合うためには、平時からのご近所付き合いが大切です。市から自治組織への補助金の中で、自治組織加入促進の補助金も作りましたが、コロナの影響で進まなくなっていました。自治組織の加入率を上げていくことは重要な課題なので、今後も自治組織連合会の皆さんと検討していきます。

参加者 上福岡駅東側の踏切整備計画について、ここ数年は、市報にも議員さんから話題に出なくなりましたが、現状はどうなっているのでしょうか。

市 長 あの踏切は、旧上福岡市時代に地下道をつくる計画があり、当時の金額で 60 億円程度と試算されていました。陸橋を造ることは周辺の面積的に課題がありました。着手までに時間がかかるものであり、合併後に費用対効果などから判断し、平成 21～22 年ごろに廃止が決定しました。踏切周辺は歩道拡幅を実施しています。何とかしたい思いはありますが、地下を掘ることもできず、線路の上に道を通すことも難しい状況です。

今後、国民健康保険や介護保険などの社会保険にかかる費用が右肩上がりになります。莫大な費用をかけて踏切を整備し、将来に負担を残すことが本当に必要か、考えなければなりません。また、コロナの影響で在宅勤務が増え、東武東上線の乗客数がコロナ前の 7 割程度だと聞いています。若い世代で車の保有率も減っていますし、数十年後には電車の本数や車の台数が減ることも予想されます。東武東上線改善対策協議会において、駅のホームドアの設置や開かずの踏切対策などについては、毎年意見しております。

参加者 踏切の脇に、歩行者と自転車が通る地下道を作ることはできないでしょうか。

市 長 自転車の方がスロープを利用して渡れるようなものができたらいいと

いう思いはありますが、具体的な計画はありません。

参加者 近所の土壁造りの古い空き家が傾いています。壊すと税金がかかるため、整地ができないと聞きました。

市 長 空き家は市内に約 900 軒あると把握しています。住んでいる方が亡くなり管理する方が遠方に住んでいる場合など、管理が難しくなった方にはシルバー人材センターをご案内しています。お話しのとおり、建物が建っていると固定資産税が軽減されます。そのため空き家の特別措置法ができましたが、特定空き家の認定要件が厳しく、まだ市内では特定空き家に認定した建物はありません。心配がある建物は、市から所有者の方に連絡できるかもしれませんので、市役所にご一報いただきたいと思います。

参加者 市内の銭湯（公衆浴場）は、上福岡三丁目の末広湯 1 件のみと把握しています。銭湯を普及するために数名でグループを作り活動していますが、市でも地域の財産として銭湯を大切にしてほしいと思います。市報でお知らせすることや宣伝などはできないでしょうか。

市 長 私も子どもの頃銭湯を利用した思い出があります。銭湯は法律上さまざまな支援があったと思いますが、現在は運営に苦勞していると思っています。市としての支援はなかなか難しいと感じていますが、頑張ってもらいたいと思います。

参加者 上福岡駅東側の踏切周辺で歩行者を優先せずに走る車が出て、危険だと感じる場合があります。たまに埼玉りそな銀行の付近に警察が立って取締を行っています。場所や時間は警察が判断しているのでしょうか。単発的でも良いので、踏切のこちら側でもやっていただけるとありがたいです。

市 長 警察の取り締まりは、交通違反の抑止力になっています。警察にも駅周辺の取り締まりは住民の方から感謝しているとお声をいただいていると伝えておきます。

参加者 周辺の道路は 30 km規制になっていますが、上福岡三丁目の地域内だけ規制がかからないのはなぜでしょうか。

市 長 ゾーン 30 にかかっているのは市内でも一部分で、規制については公安委員会の判断になります。引き続き、県に対して住宅地にゾーン 30 をかけたいと伝えていきたいと思います。

参加者 車で上福岡耳鼻咽喉科から中央通りに出る際、交差点の見通しが悪く危険なので、カーブミラーがほしいです。

市 長 見にくい部分ではあると思います。カーブミラーの立地の条件がありますので、ご要望として担当者に伝えたいと思います。

参加者 上福岡駅東口の喫煙所から出る煙がくさいです。パーテーションだけでは煙が漏れてしまうので、天井を付けることはできませんか。

市 長 喫煙所のおおいを気にする方がいることは把握しています。電車に乗ってきた方が吸いたくなること、また、ポイ捨て対策のために喫煙禁止エリアの中にも吸えるエリアをつくることがあります。ご意見として、今後の参考にさせていただきます。

参加者 埼玉県には県の木や花があります。市の木、花はないのでしょうか。

市 長 上福岡市、大井町にありましたが、それぞれが違うこともあり、合併時には決めることができなかつたようです。市の花、市の木というのはあってのいいと思います。今後、ふじみ野市も 20 周年を迎えるのでご意見として承ります。